

(仮称)松田町第5次総合計画 骨子案





ダイジェスト版

(仮称) 松田町第5次総合計画

基本構想・まちづくりアクションプログラム(案)

緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田

○松田町民憲章

(平成元年5月15日制定)

1 恵まれた水と緑を大切にし、うるおいのあるまちをつくります。

1 豊かな人間性を育み、文化の香り高いまちをつくります。

1 健康な心とからだをきたえ、活力にあふれるまちをつくります。

1 郷土を愛し、平和に満ちた心のかよいあうまちをつくります。

1 互いに助け合い、愛の輪が広がるまちをつくります。

○総合計画の策定の趣旨

・策定の意義

本町は、平成13年度を初年度に「緑と清流の生き生き・まつだ」を将来像とした松田町総合計画21を策定し、その将来像の実現に向けて様々な施策を総合的に進めてきました。

また、前期・後期基本計画を通じて、基本構想の6つの柱にもとづく前期計画における13の重点プロジェクトから後期基本計画における6つの重点施策を設定し、実現に向けて積極的な取り組みを進めてきました。

しかしながら、松田町総合計画21を策定後10年が経過して、時代の大きな転換期を迎えるなかで、人口減少社会の到来や少子高齢化の進行、産業・就業構造の変化、地球的規模での環境問題の深刻化、高度情報化社会の到来、価値観・生活スタイルの多様化など、新しい時代の流れとなってきました。

本計画は、こうした変化する社会情勢や多様化・複雑化する町民意識やニーズを的確に受けとめ、町の総合的な計画として、これからのまちづくりの指針となるものです。

計画の構成と期間

「基本構想」：松田町におけるまちづくりの基本理念を示すとともに、めざすべき町の将来像を明らかにし、その将来像を実現するため、施策の大綱を定めたものです。

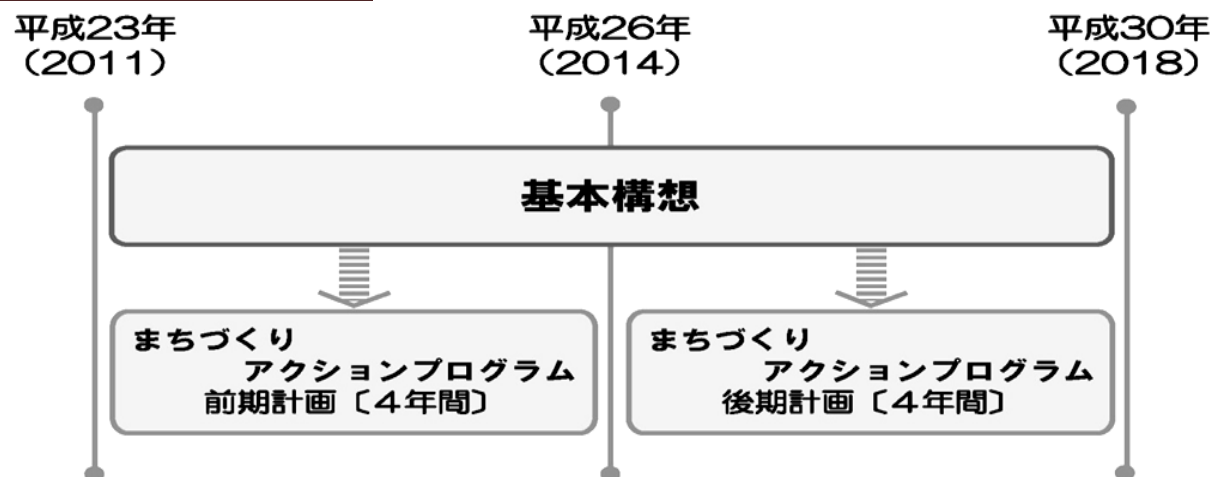
計画期間は平成23年度を初年度とし、平成30年度までの8年間とします。

「まちづくりアクションプログラム」

：基本構想を実現するための部門別の主要な施策と取り組み事業を示したものです。

前期計画における目標指標を明らかにし、目標達成に向けた取り組み、実施主体、実施時期などを具体的に示しています。

まちづくりアクションプログラム前期の計画期間は平成23年度を初年度とし、平成26年度までの4年間とします。



町民の期待

本町では、総合計画の策定にあたり、町民の意向を積極的に反映していくため、町民意向調査や分野別まちづくり座談会等を実施してきました。

町民意向調査は町内の全世帯を対象とし、1,509人の方からの回答があり、回答率は33.2%となっています。

また、分野別まちづくり座談会では、様々な団体などの方々からまちづくりをはじめ、ご意見をいただきました。

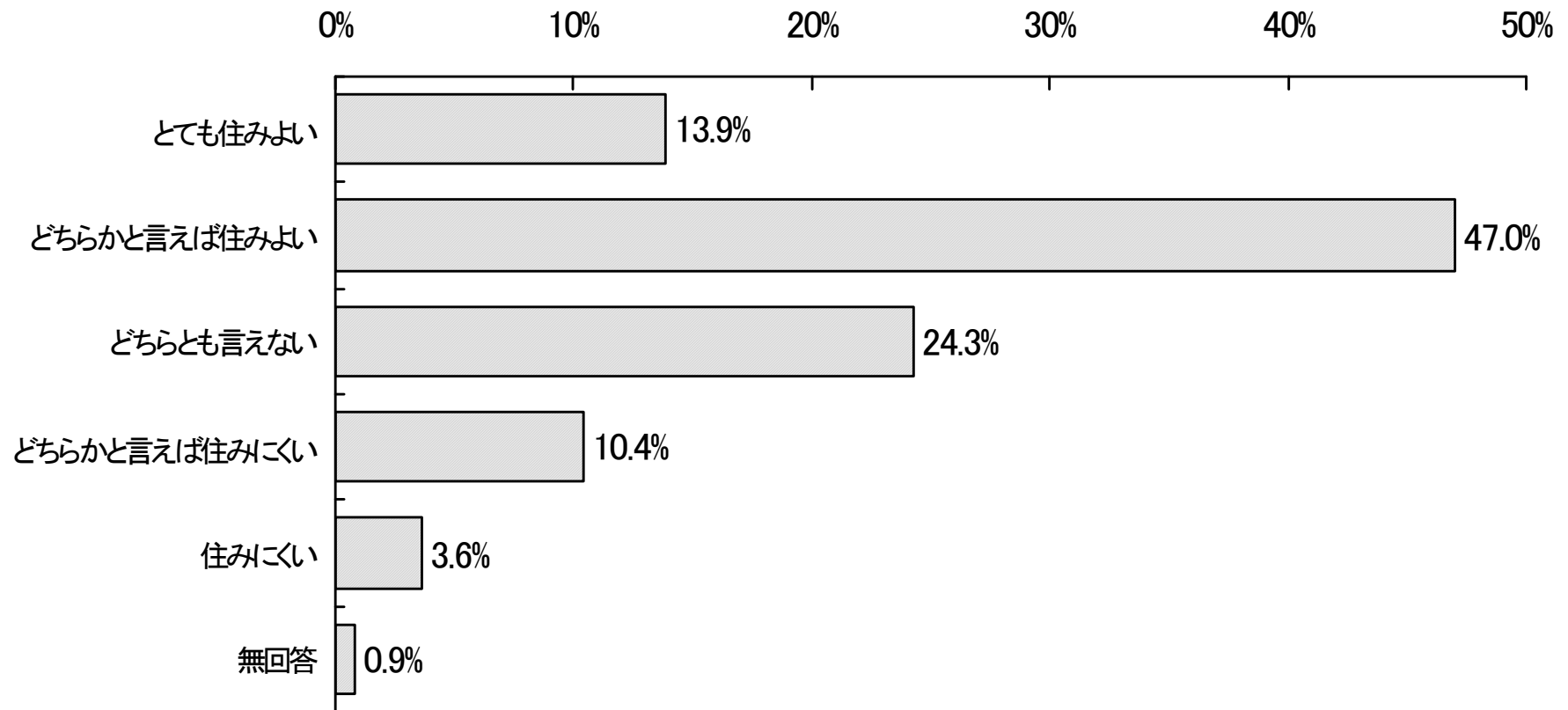
町民意向調査

○松田町の住み良さでは…

6割の人が、松田町は住みよいと感じています。

- ・住みよい主な理由では、「交通が便利である」「豊かな自然環境に恵まれている」「自分が生まれ育ったところである」「自分の家や土地がある」が上位にあげられています。
- ・地域別では、松田惣領で67.3%、松田庶子で64.7%となっているほか、神山で53.1%、寄で44.4%となっています。

松田町の住み良さでは…

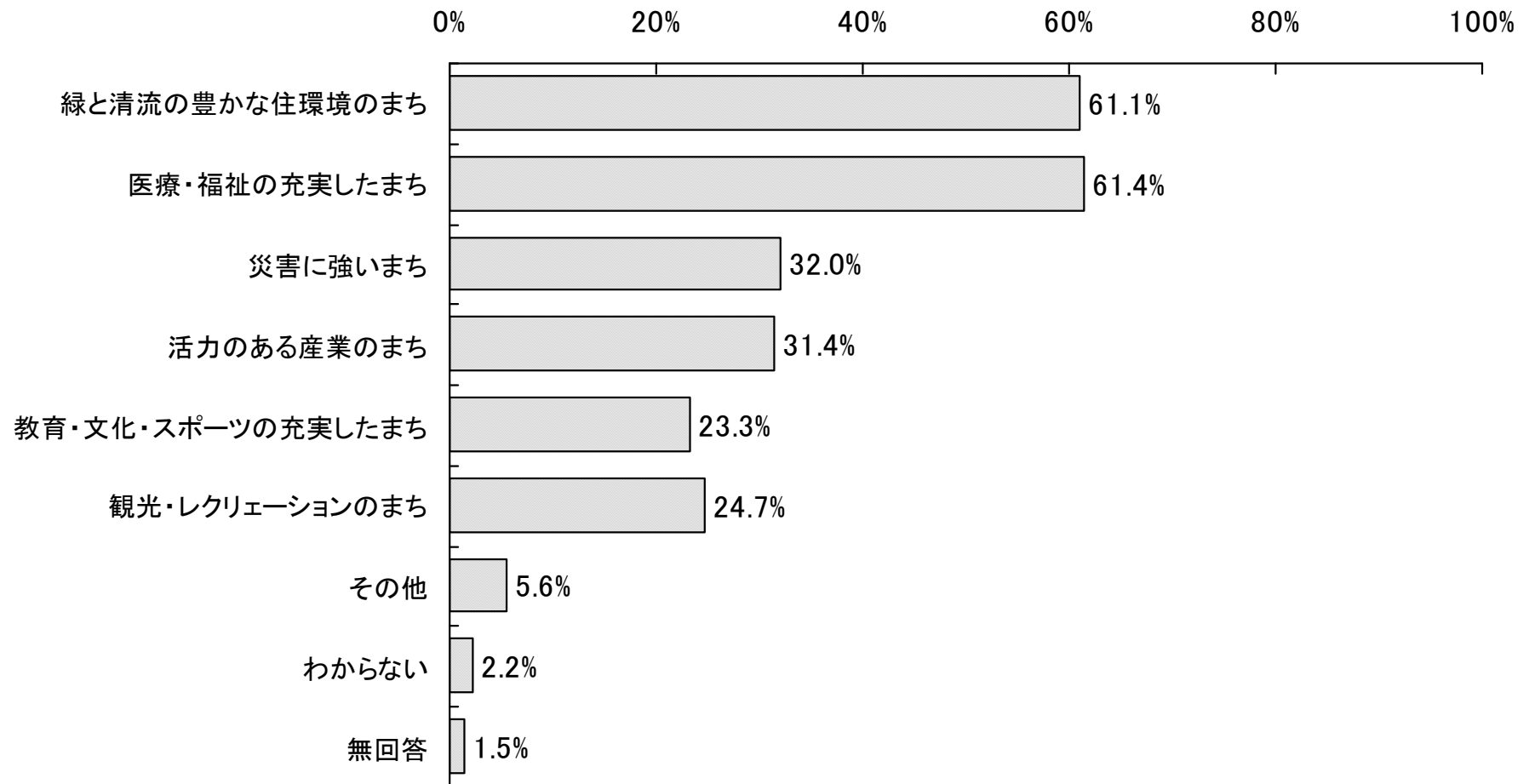


○松田町の将来に向けたまちづくりでは…

医療・福祉の充実とともに、緑と清流の豊かな住環境を有し、災害に強く、活力のある産業のまちが望まれています。

・地域別では、いずれの地域においても「医療・福祉の充実したまち」「緑と清流の豊かな住環境のまち」があげられているほか、松田惣領や松田庶子では「災害に強いまち」、神山や寄では「活力のある産業のまち」が望まれています。

松田町の将来に向けたまちづくりでは…

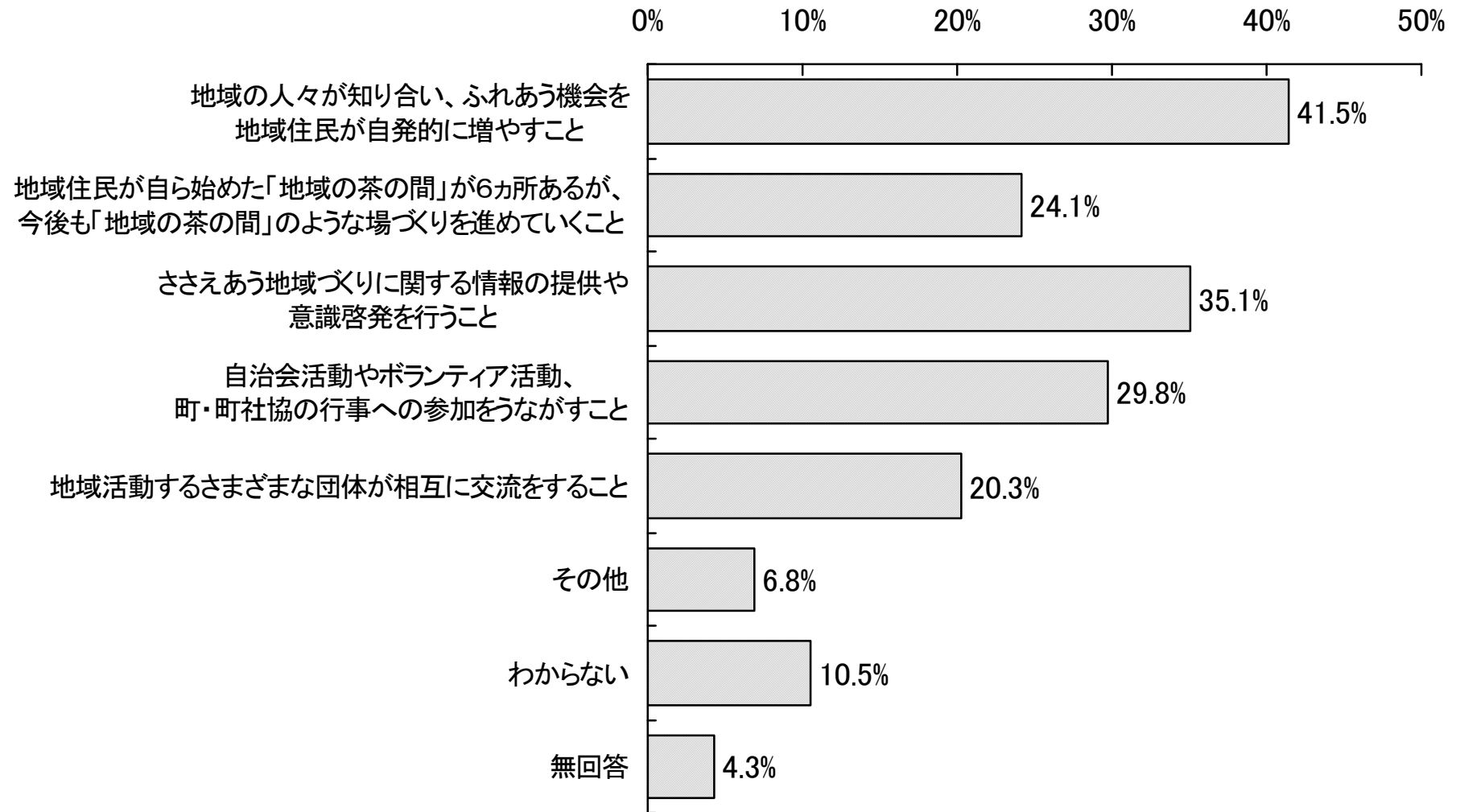


○身近な地域づくりでは…

地域の町民が知り合い、ふれあう機会を自発的に進めていくほか、地域づくりに関する情報の提供や意識啓発、自治会活動やボランティア活動、町や社会福祉協議会の行事等への参加を促していく必要があると感じています。

- ・地域別では、いずれの地域においても地域住民の自発的な活動のほか、地域づくりなどに関する情報の提供や町民の意識啓発、多様な活動への積極的な参加が期待されています。

○身近な地域づくりでは・・・

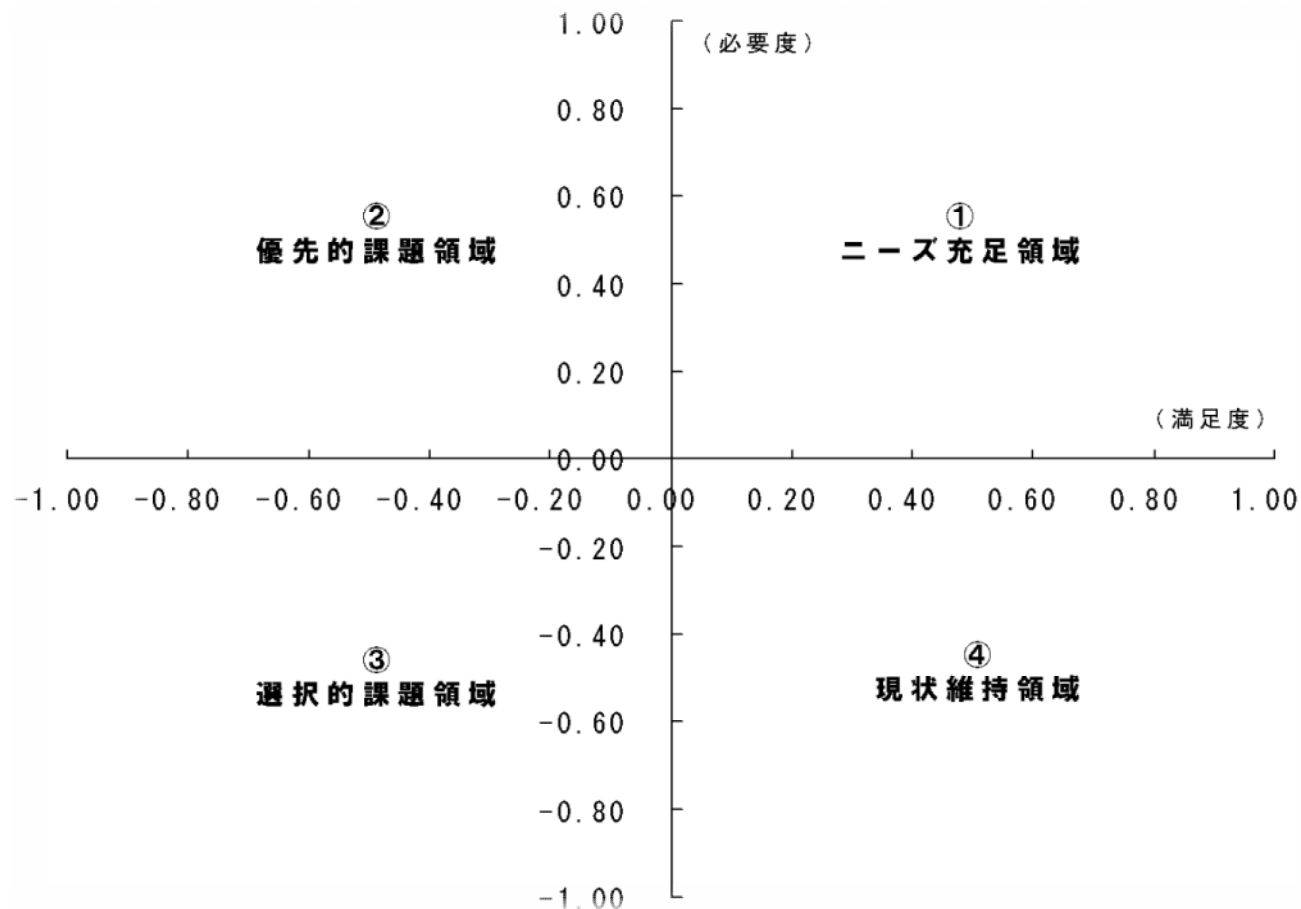


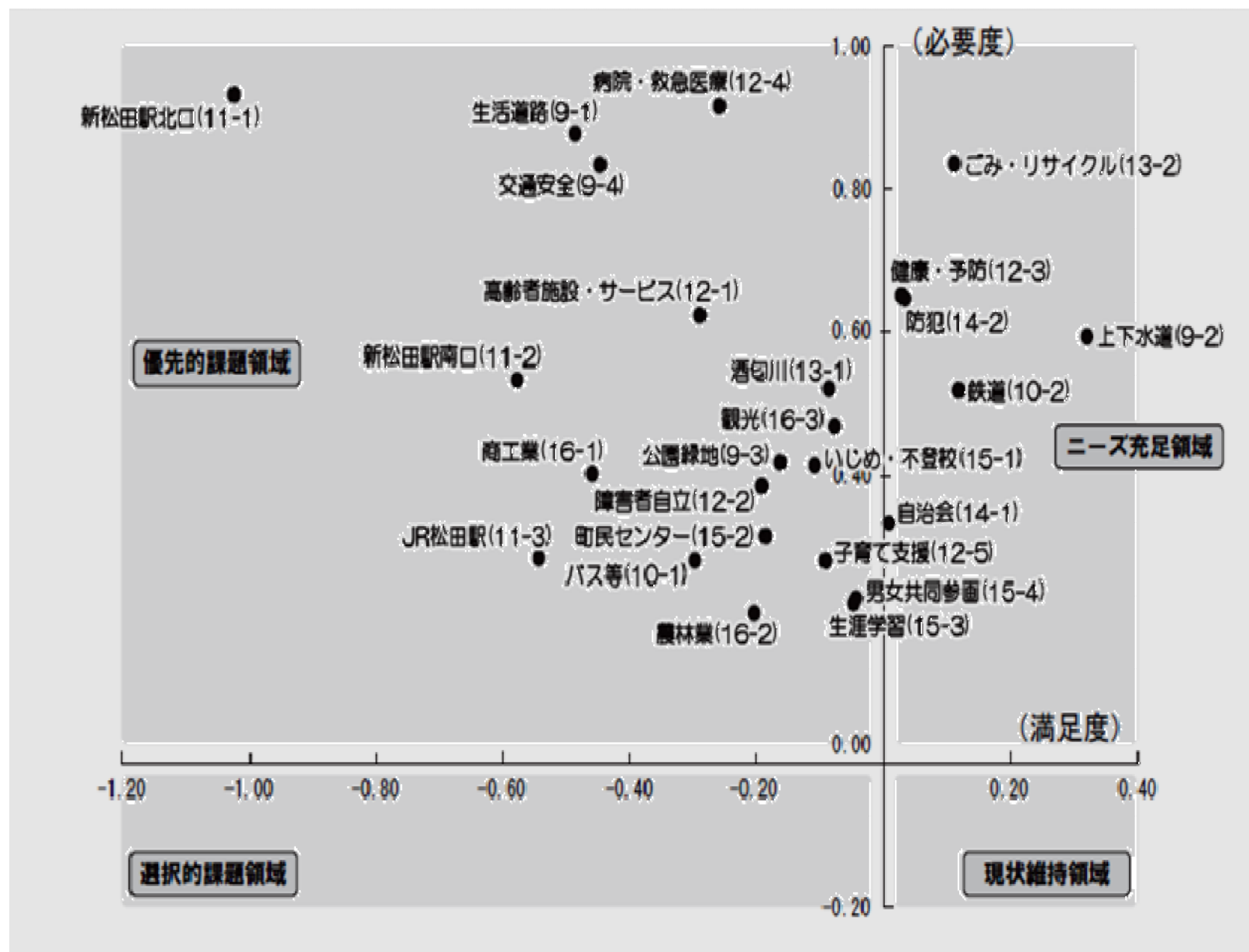
町の施策や事業の取り組みへの満足度・必要度では…

○満足度・必要度

・ 散布図の横軸に「満足度」、縦軸に「必要度」をとり表し、それぞれの基準値（0.00）に基づき、各分野の施策を4つの領域に区分する。

- ①満足度が高く、必要度が高い領域：ニーズ充足領域
- ②満足度が低く、必要度が高い領域：優先的課題領域
- ③満足度が低く、必要度が低い領域：選択的課題領域
- ④満足度が高く、必要度が低い領域：現状維持領域

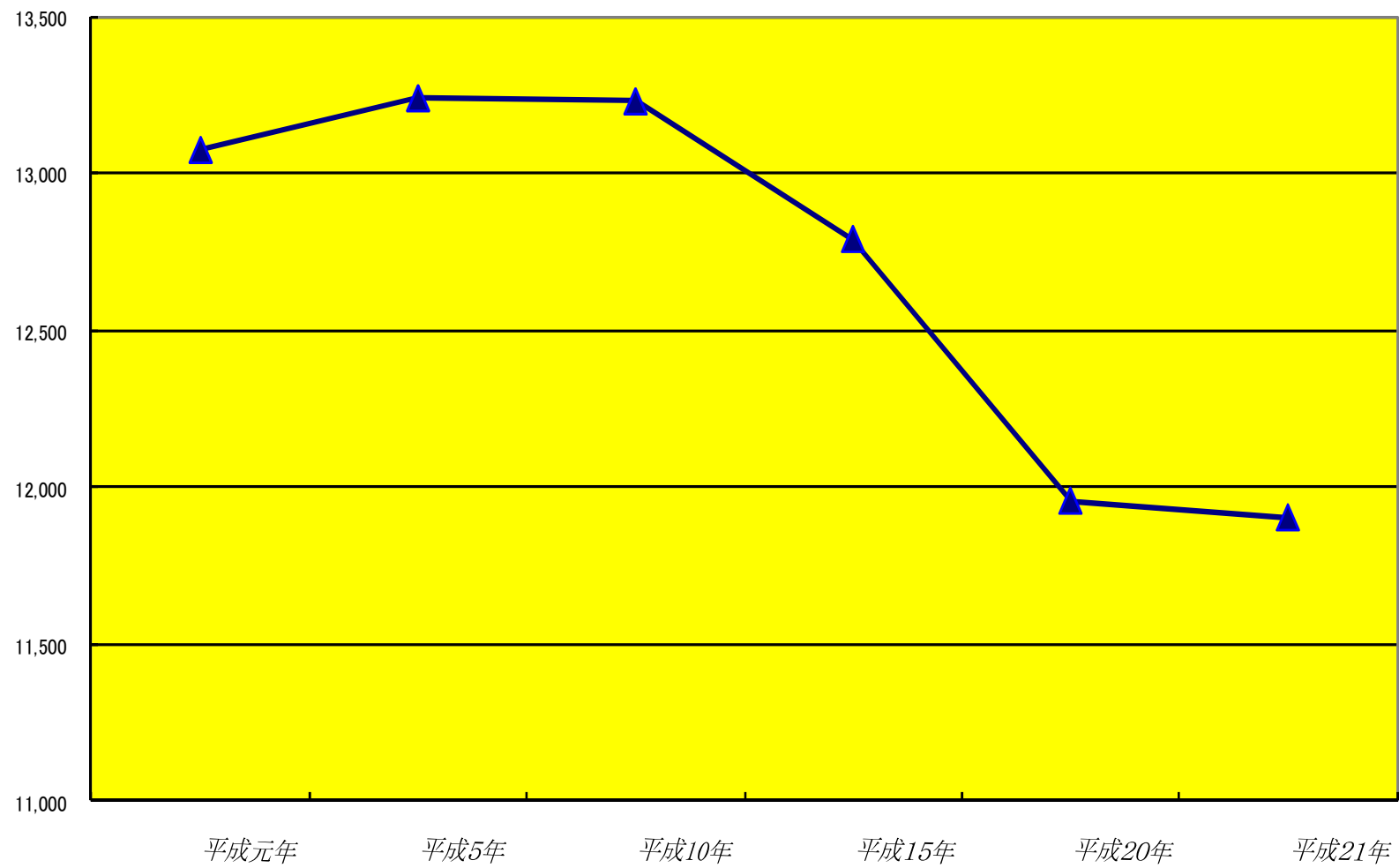




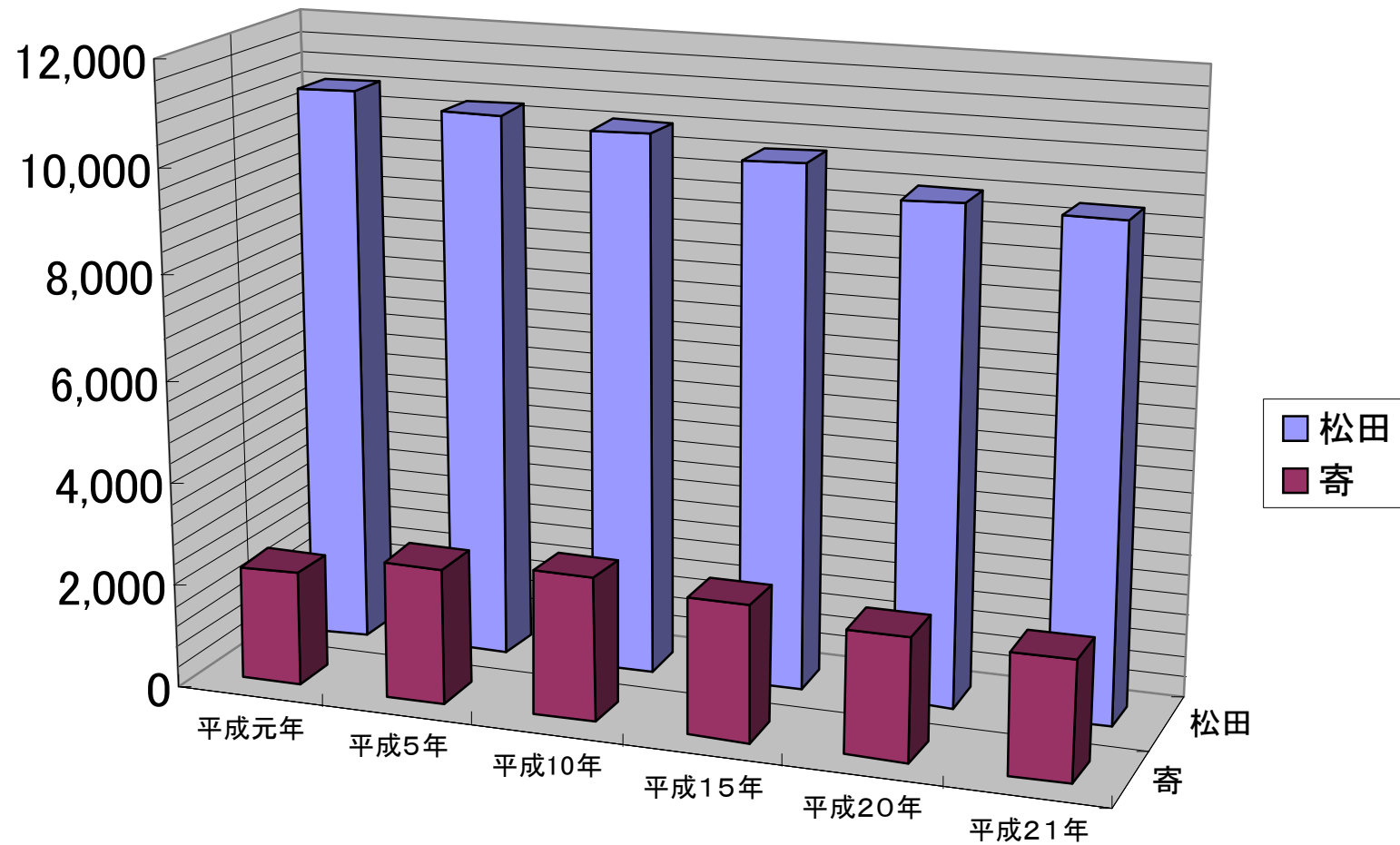
「下水道や上水道などの整備」「鉄道運行体制の充実」「ごみの減量、分別収集、リサイクル対策について」などで評価が高い一方で、「現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について」や「小田急新松田駅前南口の整備状況について」「御殿場線松田駅前の整備状況について」「家のまわりの生活道路などの整備」「商工業の振興について」「交通安全対策」などで評価が低くなっています。

設 問	項 目	満 足 度	必 要 度
問 9	1.家のまわりの生活道路などの整備	-0.49	0.88
	2.下水道や上水道などの整備	0.32	0.59
	3.身近な公園や緑地などの整備と保全	-0.16	0.42
	4.交通安全対策	-0.45	0.83
問 10	1.バスの経路や本数などの公共交通の便利さの向上	-0.30	0.28
	2.鉄道運行体制の充実	0.12	0.52
問 11	1.現在の小田急新松田駅前北口の整備状況について	-1.02	0.93
	2.現在の小田急新松田駅前南口の整備状況について	-0.58	0.53
	3.現在の御殿場線松田駅前の整備状況について	-0.54	0.28
問 12	1.高齢者が健康で生きがいを持って暮らすための施設やサービスについて	-0.29	0.62
	2.障害のある方が地域で自立して暮らすための活動や行事	-0.19	0.39
	3.町民健康診査や生活習慣病の予防と対策について	0.03	0.65
	4.病院、救急医療などの住民に身近な医療体制	-0.26	0.91
	5.子育て支援体制について	-0.09	0.28
問 13	1.酒匂川などの河川整備状況について	-0.08	0.52
	2.ごみ減量、分別収集、リサイクル対策について	0.11	0.84
問 14	1.自治会組織への加入と活動について	0.01	0.33
	2.地域ぐるみでの防犯組織体制について	0.03	0.65
問 15	1.いじめや不登校や暴力などの対策について	-0.11	0.41
	2.町民文化センターの現状について	-0.18	0.31
	3.生涯学習について	-0.04	0.22
	4.男女共同参画社会づくりについて	-0.04	0.23
問 16	1.商工業の振興について	-0.46	0.40
	2.農林業の振興について	-0.20	0.21
	3.観光振興について	-0.08	0.47

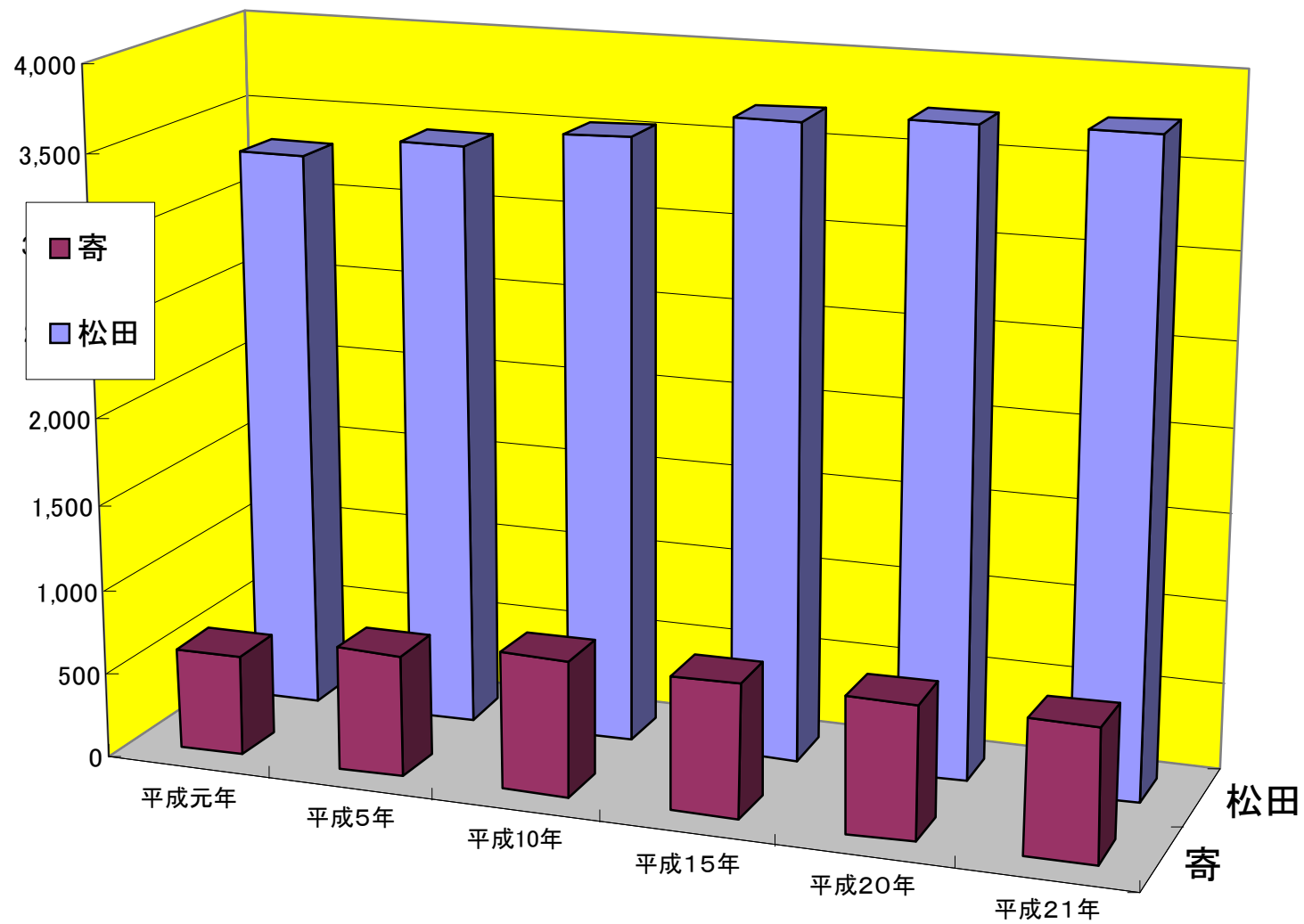
人口



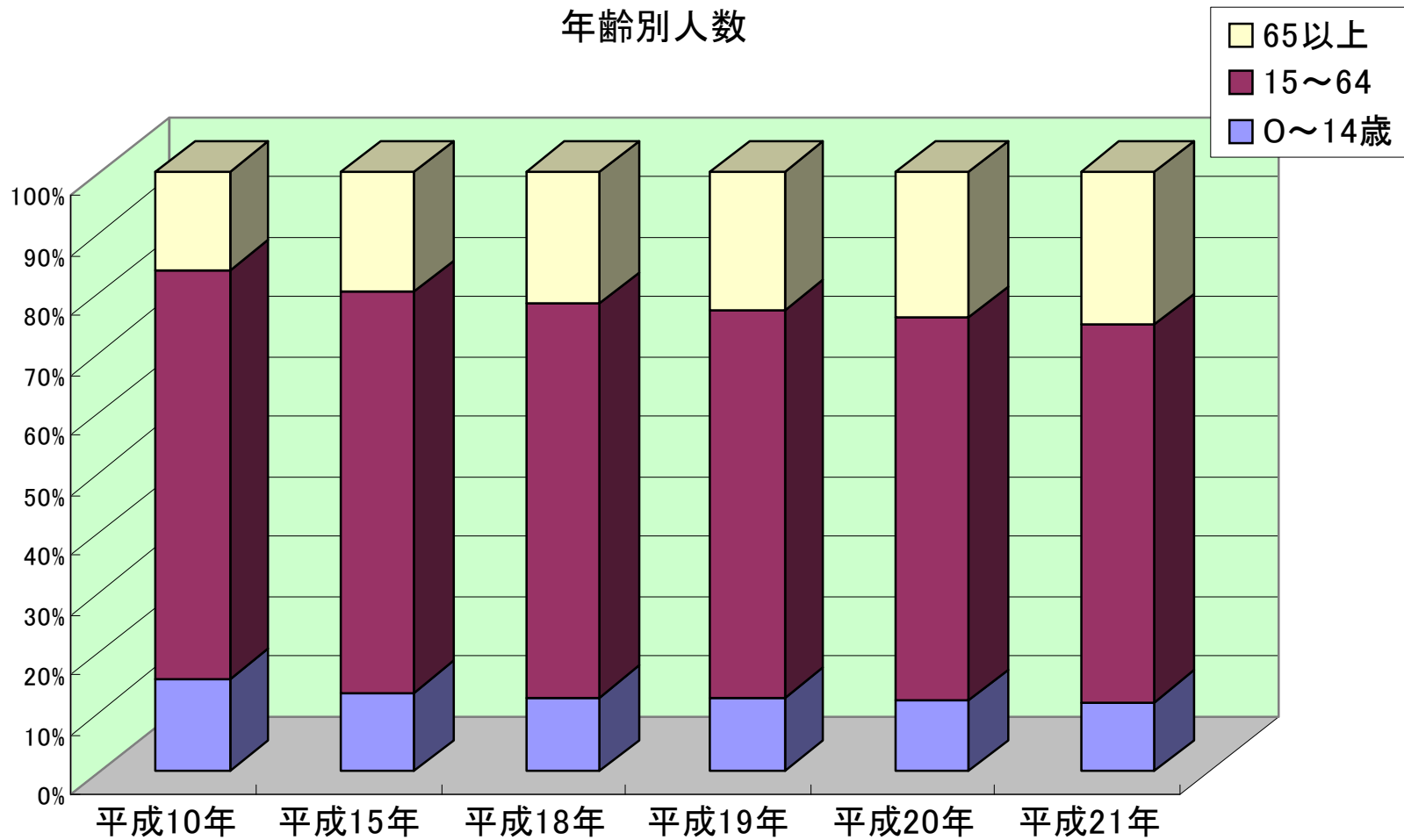
人口



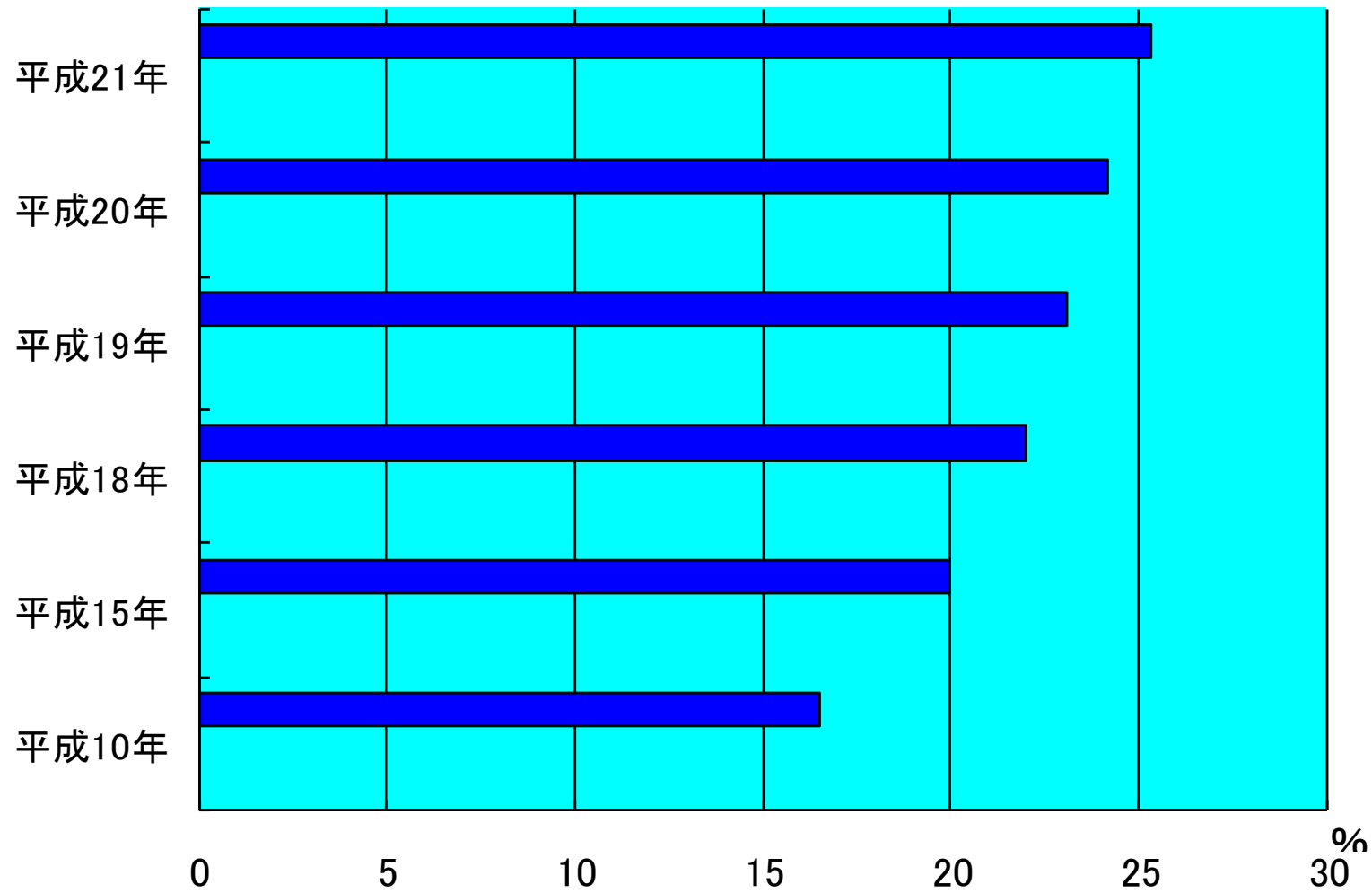
世帯数



年齢別人数



高齢化率



転入者・転出者の状況

過去5年間の転出者と転入者数を見ますと、毎年転出者が転入者を上回っていることと、出生数の低下により自然増が減となっているため、毎年人口が減少をしています。

この人口の減少は、労働力人口の減、消費者の減に伴う市場の縮小、また、経済の中長期的な成長に影響を及ぼすおそれがあると思われます。また、税収が減少する一方で、高齢化による社会保障費・医療費が増大するなど財政が硬直化し、行政サービスが低下する要因となることも考えられます。さらに都市部との経済力の格差の一層の拡大、地域社会の活力や自治会や集落機能の低下、耕作放棄地の増加や、森林の荒廃による自然災害の発生危険度の増大など、大きな影響が生じると予想されます。

これらを踏まえ、定住対策として、町が抱えている課題・取組みについて、松田町の自然環境、交通網、安全対策、福祉環境なども考慮し、検討する必要があると考えます。

総合計画の策定にあたり、地域住民の参加を得て、住民と行政の協働による定住化対策を検討していくためにも、人口減少の現状、人口減少が地域にもたらす影響など、積極的に情報を発信し、住民との対話により相互理解を図るとともに、一緒に考え、住民の要求から提案へと地域住民の主体性の発揮を促すことが必要であると考えております。

・まちづくりの基本的課題

1. 町民や来訪者が住みたい、訪れたいと思う魅力をどうつくるか
2. 小さなまちでの暮らしやすい環境をどう考え、充実していくか
3. まちの活力につながる交流と暮らしの関係をどう考えるか
4. 持続的なまちづくりをだれが担っていくのか
5. 小さなまちの限られた財源と人材でこれからどのようなまちづくりを進めるか

松田町総合計画の構成

まちづくりの基本姿勢

- (1) 町民の誇りと愛着を育む松田らしさ
— 魅力づくり
- (2) だれもが住み続けることができるまちづくり
— 住みやすさづくり
- (3) 小さなまちだからできるまちづくり
— 持続的なまちづくり



「将来像」案

緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田

将来人口（平成30年度）

11,000人

＜松田スタイルのイメージ＞

「住みやすさ」「生活しやすさ」

- 松田山からの富士山、大島は絶景で、箱根の外輪山がとてもきれいに見えるまち
- 緑と水を活かした景観がとてもきれいなまち
- 地域の資源との交流・ふれあいが活発な賑わいのあるまち
- 地域資源を活かし、生きがいを持って働けるまち
- 緑ゆたかな住環境が整備されたまち
- だれもが生涯現役で暮らすことができる医療・福祉の環境が整ったまち
- 豊かな自然と豊富な歴史、文化資源を活かしたまち
- 子どもを持ちたいという親の願いを十分かなえられるように、子育て家庭に対する経済的支援が充実しているまち
- 農業と連携した魅力ある観光のまち

まちづくり戦略

松田町の魅力

緑と水、ゆたかな自然と豊富な歴史・文化資源
(松田スタイル)

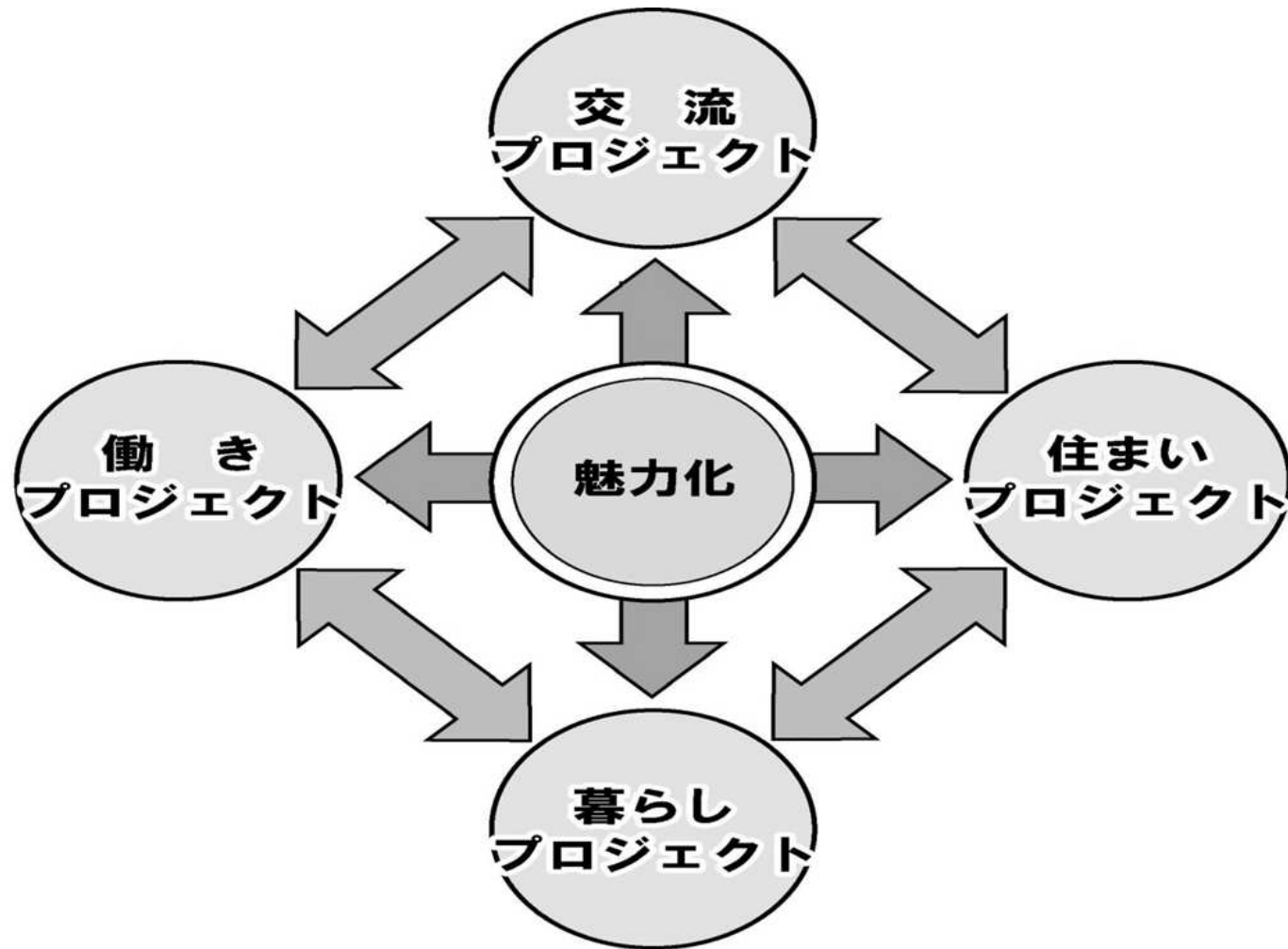
松田町の特徴：広域の交通拠点、コンパクトな空間とふれあい、自治・自立



町の特性を未来の豊かな生活とまちづくりや、
住み続けるまちにつなげていくための
『4つのプロジェクト』

【まちづくり戦略事業のイメージ】

魅力化：緑と水を活かす



「まちづくり戦略事業」

1. 交流プロジェクト：広域・地域交流のふれあいを活かす

広域交流の結節点機能の強化による地域資源などとの交流・ふれあいを活性化し、賑わいのあるまちづくりをめざします。

特に重点的に取り組む施策

- ・ 総合的な土地利用の推進「各種情報拠点や軸の形成」
- ・ 自然と暮らしが共存する環境の整備「開発事業の適正な誘導」
- ・ 新時代に向けた積極的な土地利用の推進「良好な住宅団地の検討」
- ・ 環境保全意識の向上「環境教育の推進・体験学習等の実施」
- ・ 新松田駅南口駅前広場等整備事業の促進「効率的・効果的な整備」
- ・ 新松田駅北口周辺整備の検討「整備のあり方について検討、調査及び計画」
- ・ 地区計画等まちづくり手法の導入に向けた検討「新松田駅周辺地区計画導入構想」
- ・ バス交通の充実「デマンドバスの本格運行」
- ・ 森林の保全・育成「水源の森林づくり事業の推進」



2. 働きプロジェクト：生きがいを持って働き続ける地域産業を興す

地域の資源を活かし、生きがいを持って継続的に働ける、特色ある産業の振興をめざします。あわせて、松田の魅力を高め、交流・ふれあいの発展をめざします。

特に重点的に取り組む施策

- ・観光と連携した商業振興「桜まつり等のイベントの実施・地場製品の販売」
- ・特産品開発事業の支援「特産品開発事業補助」
- ・新松田駅前等基盤整備事業に伴う商店街の活性化「事業に伴う商店街の活性化の検討」



3. 住まいプロジェクト：町民が誇りを持って住み続けられる住まいを創る

住みたい・住み続けたいと思える松田らしい誇れる住まいと環境づくりを計画的に創りだし、小さくても魅力いっぱいのまちづくり・家づくりをめざします。

特に重点的に取り組む施策

- ・ 景観行政団体への移行及び景観計画の策定、推進「景観ガイドラインの作成」
- ・ 花とみどりづくりの促進「花とみどりいっぱい事業」
- ・ 住宅の整備「町営住宅の建て替え・町営住宅民間活力の導入・民間住宅の建設促進」
- ・ 経済的な支援の充実「小児医療費助成・子ども手当の支給・ひとり親家庭等の医療費助成」



4. 暮らしプロジェクト：松田の豊かな暮らしを営む＝松田スタイルの確立

豊かな心と暮らしを営む「松田スタイル」の実現に向けて、安心・安全なまちづくりに加えて、特に地域でみんなが生き生きと、かたり・つながり・参加から松田の心の醸成と仕組みを持ったまちづくりをめざします。

特に重点的に取り組む施策

- ・成人保健対策「特定健康診査、がん検診などの健診事業」
- ・町民主体の地域づくり「コミュニティ活動の推進、場づくり」
- ・連携教育の推進「オープンスクールの実施」
- ・時代に対応した教育のあり方の検討「町内幼稚園、小・中学校のあり方、適正規模・配置について検討」
- ・教育環境の整備「学校施設整備」
- ・生涯学習環境の整備「生涯学習施設の提供と整備」
- ・観光推進体制の充実「広域観光圏による観光振興」
- ・観光情報発信の充実「広域的な観光宣伝・インターネット等を活用した宣伝」
- ・コミュニティ施設の活用と活動の活性化「活動団体の育成・情報発信」
- ・防災体制・組織力の向上「自主防災組織の充実・防災力の向上」
- ・交通安全対策の充実「交通安全施設等の整備・幅広い層への交通安全教育の充実」
- ・高齢者福祉の充実「地域で暮らす認知症の方やその家族が安心して暮らし続けることができる事業の実施・町民主体の介護予防事業の展開」



○施策の大綱

将来像である「緑と清流のまち、ゆとりを楽しむ きらめく松田」の実現に向けて、次の6つの柱（目標）を掲げて、定住化「住みやすい・生活しやすい」の実現をめざします。

1. 自然豊かな美しい環境を育む

【自然・景観】

2. 安全で心地よい環境を育む

【都市基盤・生活環境】

3. 元気と心かよう安らぎを育む

【健康・福祉】

4. 未来をひらく人と文化を育む

【教育・文化】

5. 創造性豊かな活力を育む

【産 業】

6. みんなが誇れるまちを育む

【行財政、自治・まちづくり】

●第1章 自然豊かな美しい環境を育む 【自然・景観】

○第1節 緑と清流を活かした環境づくり

1. 土地利用【まちづくり戦略事業】
2. 河川・砂防・治山
3. 景 観【まちづくり戦略事業】

○第2節 環境に配慮したまちづくり

1. 自然環境の保全【まちづくり戦略事業】
2. ゴミ処理対策

●第2章 安全で心地よい環境を育む 【都市基盤・生活環境】

○第1節 暮らしやすい生活環境づくり

1. 新松田駅・松田駅周辺の整備【まちづくり戦略事業】
2. 骨格的道路網（国道・県道、幹線町道）と生活道路
3. 公共交通（鉄道、路線バス、コミュニティバス）
【まちづくり戦略事業】
4. 公園・緑地
5. 住宅対策【まちづくり戦略事業】
6. 水道事業
7. 下水道・生活排水施設整備

○第2節 安全・安心なまちづくり

1. 消防・救急
2. 防災対策【まちづくり戦略事業】
3. 防犯対策
4. 交通安全対策【まちづくり戦略事業】
5. 消費者の保護

●第3章 元気と心かよう安らぎを育む 【健康・福祉】

○第1節 生き生きと暮らせるまちづくり

1. 健康づくりと地域医療【まちづくり戦略事業】
2. 地域福祉【まちづくり戦略事業】
3. 社会保障

○第2節 多様な福祉サービスの提供

1. 児童福祉【まちづくり戦略事業】
2. 高齢者福祉【まちづくり戦略事業】
3. 障害児・者福祉

●第4章 未来をひらく人と文化を育む 【教育・文化】

○第1節 次代を担う人づくり

1. 幼児教育と学校教育【まちづくり戦略事業】
2. 青少年健全育成

○第2節 いつでも、だれもが学べる環境づくり

1. 生涯学習【まちづくり戦略事業】

○第3節 豊かな文化の創造とスポーツの振興

1. 地域文化の創造
2. スポーツ・レクリエーション

●第5章 創造性豊かな活力を育む 【産 業】

○第1節 魅力ある農林業の振興

1. 農林業の振興【まちづくり戦略事業】

○第2節 活力を創造する商工業の振興

1. 商工業の振興【まちづくり戦略事業】

○第3節 地域の資源を活かした観光の振興

1. 観光の振興【まちづくり戦略事業】

●第6章 みんなが誇れるまちを育む 【行財政、自治・まちづくり】

○第1節 町民・地域自治を育む

1. 地域コミュニティと自治の育成 【まちづくり戦略事業】
2. 町民参加・主体のまちづくり
3. 人権・男女共同参画

○第2節 創造的な行財政運営の推進

1. 行政運営
2. 財政運営
3. 広域行政